



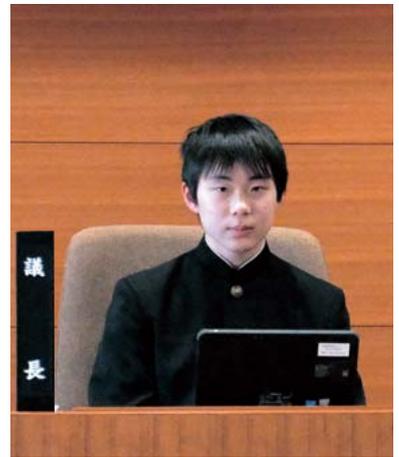
矢部中学校2年

梅田 利喜 議長

私は、今回議長という立場で参加させていただき、とても緊張しましたが、議会の空気感を感じ、執行部の方々の様子、子ども議会の皆さんの様子をしっかりと見ることでできました。議会を聞いている中で、私たちが普段何気なく疑問に思っていることでも多くの方々が町のために考え、動いてくださっていることがわかりました。

また、子ども議会に向けて山都町について調べ、質問や提案をしました。その質問や提案に対して、答弁を聞く中で、私たちの意見も町をよりよくするために何か力になるのではないかと考える機会になり、貴重な体験となりました。

これからも、この経験を活かし、自分たちが住む山都町がよりよくなるにはどうすべきか普段から考え、学校でも話題にしたいと思えます。



榎林副町長よりメッセージ

皆さんには、SDGsや産業・経済・文化など様々な課題について質問や提案をいただきました。山都町が抱える課題について町でもしっかりと議論し、皆さんにお返ししたいと思います。特に、人口減少問題については、25年後には今の40%の人口しか残らないとの予測が出ています。これは本当に大変な課題です。町民の皆様と一緒にこの町を考えていかなければなりません。皆さんも町の未来を考えながら、学び、行動し、山都町のことを思って頑張ってくださいたいと思います。本日は、ありがとうございました。

山都町議会

藤澤議長よりメッセージ

しっかりと勉強し、意見を述べるということは非常に大切なことです。今後も、自分の意見を言うように心がけていただきたいと思います。また、皆さんは元気がよく、はきはきと発言されており、非常に感心しました。今は、人生百年時代と言われています。希望を持って何事にも挑戦していただきたいと思います。挫折を一度二度しても何の障害もありません。挫折したら勉強し、飛躍することが大切なことです。最後に「成功の反対は失敗ではない、やらないこと」という言葉を聞いたことがあります。これは非常に良い言葉だと思いますので、頭において頑張ってください。ありがとうございました。